

【避難者援護班】

避難者援護班でやること！

避難者援護班

【目標】 やることをみんなで確認しましょう！ 班長が読んでください！

ゼッケンをつけましょう！

優先順位 1

居住スペースの確保

優先順位 2

遺体安置スペースの確保

優先順位 3

施設内の安全点検

裏面はありません

居住スペースの確保

優先順位.1

【目標】 居住スペースは、土足厳禁です！

班長は、4人を選びこの手順書を渡してください。
あとは、4人に任せましょう！

① 通路の設置

通路は、青ボックス内の緑の養生テープを使い下記のとおり表示してください。はじめに通路をきめないと生活が困難となります。（下記の図を参照）。

② 町会等の割り振りの掲示

ケース内にある体育館の割り振り表示を体育館入口に貼ってください。

写真

体育館の割り振り見本

【目標】 居住スペースは、土足厳禁です！

注意事項

1. 町会名の表示を目立つ位置にイスなどにはって表示してください。
2. 土足厳禁は、必ず守らせてください。
3. 避難者へは、今は仮の避難スペースであり今後、場所の変更があることを伝えてから入室させてください。
4. 1日目は、各スペースで寄り添いながら過ごしていただくように放送等により知らせてください。
5. 避難者の収容基準は、3.3㎡あたり2人ですが、発生後すぐの確保は困難です。
6. 大型の家財道具の持ち込みは禁止としてください。
7. ペットの入室は禁止としますが、盲導犬や介助犬は別です。動物アレルギーの人もいるため本部班と話しあい別の部屋の収容も検討してください。

チェック表

- 体育館に通路の表示をしましたか？
- 町会ごとの割り振り表を体育館入口に貼りましたか？
- 町会名の表示を目立つ位置に貼りましたか？
- 土足禁止を周知していますか？
- 「仮の避難スペース」との周知はしましたか？

【目標】 家族の協力を求めましょう！

班長は、3人を選びこの手順書を渡してください。
あとは、3人に任せましょう！

① 遺体袋の搬出

備蓄倉庫に遺体袋があります。遺体袋の使い方をあらかじめ確認してください。

② 一時収容場所の決定

避難所の運営と教育活動の再開に支障がない場所、期間で遺体の一時収容所を確保するよう努めてください。

③ 収容所への立ち入り

遺体一時収容所へは、関係者以外立ち入り禁止にしてください。

④ 遺体の管理

遺体管理は、警察官と連携を図るとともに、家族の協力も求めましょう。

【目標】 家族の協力を求めましょう！

備蓄倉庫の図面 遺体袋の写真

チェック表

準備や確認ができたらチェック☑をしてください。

- 遺体袋の使い方はチェックしましたか？
- 一時収容場所はきまりましたか？
- 一時収容所に立ち入り禁止テープを貼りましたか？

【目標】 定期的な安全点検の励行を！

班長は、4人を選びこの手順書を渡してください。あとは、4人に任せましょう！

① 定期的な安全点検の実施

余震等で施設の状況は常に変わるものです。1日に2～3回程度、定期的に施設内の安全点検を実施してください。

② 二人一組で安全点検

安全確認は、必ず二人一組でおこない、ヘルメット、軍手、ライト等により身体保護を図ってください。

③ 安全管理票に記録

黒ボックス内の安全確認票により適切に点検してください。

④ 記録を適切に

壁、天井等のひび割れは、経過がわかるようにひび割れの長さや点検日時等を記入し経過観察に心掛けてください。

⑤ 点検結果の報告

点検結果は、確実に本部班に報告し、施設内にいる被災者にも放送等で周知しましょう。

裏面はありません